



Title	人文社会学系研究推進の展望について：部局URAにできることー2025
Author(s)	澤田，真理子；森岡，和子；飯塚，理恵 他
Description	RA協議会第11回年次大会：グローバル連携とローカル貢献：URAの戦略的アプローチ，2025年10月21日（火）- 10月22日（水），主催：リサーチ・アドミニストレーション協議会，熊本城ホール，熊本
Issue Date	2025-10-21
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/96182
Rights(URL)	https://creativecommons.org/licenses/by-nc/4.0/
Type	conference poster
File Information	2025RA_PP1-027_RA11th2025WEB.pdf



【概要】

北海道大学文学研究院は部局URA3名と事務補佐員1名からなる研究推進室を有し、研究推進に関わる時代の多様なニーズに応じて業務拡張を進めてきた。2007年度の設立当初は、若手研究者支援と研究広報を業務の中心としていたが、その後、競争的資金獲得、プロジェクト企画立案、研究力分析、DX化など、研究推進と教育活動の支援業務や研究開発マネジメントも加わり、更に広報活動の企画運営の拠点としての役割も担っている。部局を構成する100名近い教員と1,000人を超える学生やポスドクには道外・海外出身者も多く、現在は部局レベルで可能な国際協働や地域連携も視野に研究力強化をめざした更なる機能拡充を進めている。ここでは、文学研究院研究推進室が担ってきた取り組みや支援の紹介と、具体的な事例を報告すると共に、教員や事務職員、全学の研究支援部署との部局を越えた連携や支援の在り方についての展望と可能性について議論したい。

研究推進室

構成員 (4)
URA 3名 + 事務補佐員 1名

文学事務部

構成員 (30±)
庶務担当 + 教務担当 + 会計担当 + 図書担当
共同施設担当 (2センター*) + 事務長

関連研究センター

▶北海道大学◀
人間知・脳・AI研究教育センター (CHAIN) *
アイヌ・先住民研究センター (CAIS) *
社会科学実験研究センター (CERSS)
▶大学院文学研究院◀
応用倫理・応用哲学研究教育センター (CAEP)
北方研究教育センター

文学研究院・文学部

構成員 (1,200±)
教員、研究員、大学院生
学部生、研究生
専攻 (2)
人文学、人間科学
講座 (11)
哲学宗教学講座
歴史学講座
文化多様性論講座
表現文化論講座
言語科学講座
スラブ・ユーラシア学講座
アイヌ・先住民学講座
心理学講座
行動科学講座
社会学講座
地域科学講座

研究室 (20)
哲学倫理学研究室
宗教インド哲学研究室
日本史学研究室
東洋史学研究室
西洋史学研究室
考古学研究室
文化人類学研究室
芸術学研究室
博物館学研究室
欧米文学研究室
日本古典文化論研究室
中国文化論研究室
映像・現代文化論研究室
言語科学研究室
スラブ・ユーラシア学研究室
アイヌ・先住民学研究室

研究推進業務と支援業務

競争的研究費獲得

- 科研費・外部資金
 - 1_情報管理 実績等情報収集・分析等
 - 2_ブレイクアワード
 - 3_ポストアワード
- ニュースレター作成・発行

産学・地域連携支援

- 産学連携 マッチング、共同研究
- 学術コンサルティング
- 地域連携 地域連携プロジェクト企画推進

図書出版助成

- 一般図書出版助成 (教員向け支援)
- 楡文叢書 (専門研究員向け支援)
- 図書関連データ 教員著書情報管理

国際協働教育・グローバル化支援

- Hokkaido サマー・インスティテュート (HSI)
- 海外ラーニングサテライト (LS)
- 国際関係 国際部門との連携、外国人教員関連

教育関連

- 大学院進学説明会 ポスター、配付資料作成、広報
- 情報管理 入試、学位論文、進路情報
- 教育プログラム

評価・IR

- 基礎データ集
 - 1_教員DB researchmap入力支援
 - 2_院生等DB 院生業績収集・集計
 - 院生の研究成果・研究環境はPP1-055をご覧ください
 - 3_国際関連 データ収集・整理
 - 4_部局ポータルサイト
 - 詳しくはPP1-021をご覧ください
- IR関連情報
- 中期計画 計画準備・年次実績報告、
- 部局評価 評価資料収集、要求書作成
- Factbook 各種データ収集・整理・分析

若手支援

- 院生支援
 - 1_共生の人文学：旅費支援
 - 2_共生の人文学：校閲費支援
 - 3_文学研究院研究プロジェクト「人文学と社会」RAアウトリーチ支援
- ポスドク支援
- 若手研究者支援セミナー
 - 1_企画セミナー (学術書出版・海外研究・キャリアパス・社会連携)
 - 2_学振申請書セミナー (書き方セミナー、相談会)
 - 3_院生支援セミナー
- 若手研究者技能登録システム (ASB)
- 留学生の日本語添削支援
- 学振特別研究員・SPRINGフェローシップ申請支援
- 若手研究者支援情報配信 (公募・セミナー等)

研究広報

- 広報誌
 - 1_大学院案内 (2023年度から電子版のみ)
 - 2_学部案内 (冊子体・電子版)
 - 3_英文パンフレット
 - 4_Lab.lettersマガジン (冊子体・電子版)
- 書香の森 (文学部1階スペース)
 - 1_企画展示
 - 2_読書会
 - 3_特集図書展示
- 北大人文学カフェ (年2回開催アウトリーチ) 次回第36回は12月6日開催
- 公式ウェブサイト
 - 1_管理・運営 (更新・維持作業)
 - 2_サーバ・セキュリティ、ウェブサイト保守管理
 - 3_資料請求・お問い合わせ対応
- 広報イベント
 - 1_総合博物館 学部展示維持管理、更新作業
 - 2_その他 アカデミック・ファンタジスタ
 - 3_北大リサーチフェスティバル 創基150周年企画
- プレスリリース
- SNS等 運営・管理 Facebook、Twitter (現X)、Instagram、You Tube
- 文学部動画制作 (2022年度)

【人文社会学系分野におけるこれからの支援の在り方】

展 望 ▶積極的な研究成果のアウトリーチと広報活動を通して産学・地域連携、国際化、競争的資金獲得の推進をはかり評価向上可能性 ▶URAによる支援の標準化により他部局や他機関との効果的な協働・共同が可能になり、限られたリソースで効率的な支援を実現

